

平成30年度第4回名張市入札等監視委員会 概要

第1 日時 平成31年2月27日（水）午後1時40分から午後3時11分

第2 場所 名張市役所 2階庁議室

第3 出席者

委員 仲西 秀子 （行政書士 行政書士仲西事務所）
川合 良司 （司法書士 三重県司法書士会伊賀支部長）
河野 壮登 （弁護士 楠井法律事務所）
五十石 浩 （近畿大学工業高等専門学校准教授）

事務局 理事（設計審査・契約・検査担当） 契約管財室長 契約検査係長

第4 内容

1 議事

（1）契約状況の報告について

対象期間 平成30年10月1日～平成30年12月31日

条件付き一般競争入札 59件

随意契約 46件

変更契約 42件

（2）抽出事案の審議について

①国道165号配水管φ75mm外更新工事

（条件付き一般競争入札 上下水道部 水道工務室）

質問	回答
工事の内容は、管を入れ替えて埋め戻して舗装する工事ですか。	そのとおりです。
埋戻し材は何を使うか仕様書に書いてありますか。	工法図や埋戻し図がありまして、砕石の中でもリサイクルのRC40を設計に上げています。もちろん監督員は現場に確認に行きますし、使用前に材料の検収も行っています。
車の振動等による管への影響はありますか。	ある程度の深さに埋設されていますので、車の振動等による影響はあまり考えなくてもよく、むしろ災害、地震への耐震化を図っています。
165号線の工事は今後も続きますか。	165号線の更新工事は、いったんは桔梗が丘の交差点から夏見の交差点までです。それ以外の地域では、名張の旧市街は大方終わっています。現在桔梗が丘や富貴ヶ丘で更新工事を行っています。年数が古いもの

	が更新の対象になっています。住宅団地に入っている普通铸铁管は耐震性がほとんどない管ですので、今は普通铸铁管の更新を中心に行っています。
--	---

②公認ホッケー場整備工事

(条件付き一般競争入札 教育委員会事務局 国体準備室
都市整備部 道路河川室)

質問	回答
観客席も含めて、グラウンド一式を整備するのですか。	そのとおりです。芝生等、草が少しあるので、それをめくって、今ある施設を撤去したりして、土木一式工事と言う事で発注しました。
この場所は今まで何に使っていた所ですか。	百合が丘のお祭りで使用される等、多目的に使われている芝生広場的なところですよ。
観客席がたくさんありますが、駐車場等は整備しないのですか。	駐車場等は整備しません。あくまでも競技をする場所の整備のみです。観客の誘導については、例えば夏見等に駐車場を設けて、そこからシャトルバスを運行する等を考えています。
ホッケー場としてしか使えないのですか。	今は国体の開催基準を満たす公認ホッケー場を整備する必要があります。
入札に参加している業者は10業者ですが、特定建設業の許可を受けた、名張市の格付けが1ランクの業者は他にいないのですか。	特定建設業の許可を受けた、名張市の格付けが1ランクの業者は、14業者あります。参加資格要件に工事实績の要件もありますので、全業者が入札に参加資格があるわけではありません。
サッカーをできるくらいの広さはあるのですか。	サッカーの方がもう少し広いかもしれませんが、芝の長さが違います。ホッケーは短いです。サッカーはそれよりも長い芝です。競技ですので、できない事はないと思いますが、やりにくいと思います。

③市庁舎非常用照明等直流電源装置改修工事

(随意契約 総務部 契約管財室)

質問	回答
更新時期はいつか決まっていたのですか。	メーカーが推奨している期間は8年ですので、2014年です。
経年劣化とはどのような状態ですか。	直流電源装置蓄電池が劣化して54個のうち

	ち 5 個くらいが基定電圧を満たしておらず、停電時に受変電設備及び非常用照明が正常に機能しない可能性があります。
設計金額よりもかなり低い金額で契約できていますが、なぜか分かりますか。	設計では、工事費全体に占める蓄電池の割合が大きく、蓄電池の値段を安く抑えることで、企業努力で安く契約してもらえたと思います。
直流電源装置は新神戸電機の製品で、製造業者または日立バッテリー販売サービス以外は取り扱う事ができない、代替がない電池ですか。	他のメーカーでも、同じような規格でつくっている電池はありますが、直流電源装置は制御盤と蓄電池がセットですので、蓄電池だけを他のメーカーにすることはできません。
日立バッテリー販売サービスは新神戸電機とどのような関係になりますか。	日立化成と言う会社がありますが、新神戸電機がその日立の部分の吸収合併し、日立化成の製品の保守・工事等を担当している会社が日立バッテリー販売サービスとなります。
点検はしているのですか。	これまでも毎年 1 回点検をしています。今後も点検をしていきます。

④29 年災 第 545 号 市道小松線災害復旧工事
(変更契約 都市整備部 維持管理室)

質問	回答
平面図を見ると大きな変更には見えませんが。	掘削土量が 6 7 5 m ³ から 1 3 7 0 m ³ とほぼ倍に増加しています。
モルタル吹付工と現場吹付法砕工（砕内モルタル吹付）の違いは何ですか。	固い場所、中硬岩、硬岩なら、モルタル吹付だけでいいのですが、例えば土質が土っぽい、軟岩である、風化が進んでいる所等は、モルタル吹付だけでは、ぼろぼろと落ちてしまいますので、砕を組んでモルタルを吹付ける方法で強度を出します。硬度によっては、後で草が生えてくるように植生基材を吹付けたりします。
一箇所だけモルタル吹付工ですが、ここは何ですか。	大きな岩がむき出しになっている部分です。
契約金額の増加率が大きいですが。	結果的に大きく金額が増えてしまいましたが、災害現場ですので、崩れた所に対しては復旧の想定を組みますが、深く掘ってみたりすると、土の中から結構な量の水が出ま

	して、水が悪さして崩れた所以外の所も直している途中でも段々水を含んで軟弱になってしまったりする部分も金額が増えたひとつの要因だと思っています。悪い所を残しても、また崩れる原因になりますので、全て取り除いた上で法枠をこのようにしたということです。
1 回目の変更では金額が増えたのですか。	1 回目の変更は、工期の変更のみですので、金額の変更はありません。

(3) その他

次回開催日は、5月22日（水）午後1時40分に決定。